

平成29年飯田市議会第1回定例会一般質問通告表

平成29年3月7,8日

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
1	井 坪 隆 (会派みらい) 【 30 分 】	<p>1 飯田文化会館の建て替えについて</p> <p>(1) 市長の公約に「文化会館の建て替えに際して検討を進める」とあるが、新・飯田文化会館(仮称)の建設について検討しているか</p> <p>(2) 広域連合のインフラ整備に関する基本方針には、コンベンションセンターの整備が盛られているが、市長の公約とは関連するか</p> <p>(3) 建設するとした場合、建設費をどの程度と見込んでいるか</p> <p>(4) ホールを有する文化施設(飯田文化会館)の在り方についての協議を、今後どのように進めていくか</p>
2	竹 村 圭 史 (会派のぞみ) 【 20 分 】	<p>1 飯田市のごみ袋について</p> <p>(1) 燃やすごみの袋の大きさについて</p> <p>① 現在の規格(材質および大きさ)は、どのような考え方で決められたか</p> <p>② 稲葉クリーンセンターの運用開始に伴い、ごみ袋の規格をどのように考えているか</p> <p>③ 介護や育児を行っている市民からは、現在の小袋よりさらに小さなサイズを望む声があるがどうか</p> <p>(2) 飯田市の燃やすごみ、プラスチック製容器包装、埋立ごみ、資源ごみ、それぞれの袋について</p> <p>① すべての市民に対して判別しやすくなっているか</p> <p>② 稲葉クリーンセンターの運用開始を機に、すべての市民が判別しやすい規格を考えてみてはどうか</p>
3	吉 川 秋 利 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 JR飯田線乗換新駅について</p> <p>(1) 新駅設置の目的は何か、またどのような効果を考えているか</p> <p>(2) 設置に関する経費負担をどのように考えているか</p> <p>(3) リニア中央新幹線との結節はどのように考えているか</p> <p>(4) 今後どのように進めていくか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	吉川 秋利 (会派のぞみ) 【 40 分 】	2 教育課題について (1) コミュニティスクールについてどのように進め、定着を図るか (2) ICT教育についてどのように進めるか (3) 英語教育が小学校3年から取り入れる方向性が示されたが、問題と対応は (4) 小中連携・一貫教育の課題についてどのように考えているか
4	福 沢 清 (会派みらい) 【 40 分 】	1 長野県人口異動調査に伴う人口減少、とりわけ「社会減」をどう捉えるか (1) 飯田市として「社会減」についての分析はどうか (2) 「社会増」にむけての政策は 2 まちなか観光について (1) まちなか観光の現状はどうか (2) まちなか観光の振興策は
5	熊谷 泰人 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 スポーツ振興について (1) 「長野県中学生期のスポーツ活動指針」策定後の市内の中学校運動部活動の現状は (2) スポーツ施設・アリーナ建設に向けての取り組み状況は (3) 川路多目的広場の芝生化を行い、サッカー・ラグビーなどスポーツ合宿の受け入れを行うことで、天龍峡温泉交流館との連携が図れると考えるがどうか 2 公共施設マネジメント基本方針について (1) 第一段階としての優先検討施設である文化・生涯学習施設の検討状況について ① 文化会館ほか、2つの市民ホールについて、現在の検討状況は ② 31年度までの3年間の詳細な検討スケジュールは 3 鳥獣被害対策について (1) 猿害の現状と対策は 4 いいだ未来デザイン2028について (1) 市民への広報用として、子どもから高齢者までが、目で見ても理解できるよう、12年後の「8つの目指すまちの姿」のアニメーションを制作してはどうか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
6	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 学習指導要領改定案について</p> <p>(1) 改定案の骨子は何か</p> <p>(2) 飯田市の学校教育において、改定案から見えてくる課題をどのように捉えているか</p> <p>(3) 課題に対し、どのように対応する考えか</p> <p>2 ふるさと納税について</p> <p>(1) 平成28年度実績の見込みは</p> <p>① 寄付額と、返礼品の仕入れ他の経費の内訳は</p> <p>② 寄付の目的の内訳は</p> <p>③ 返礼品の内訳は</p> <p>(2) ふるさと納税の制度に対する市の考え方は</p> <p>① 現在の考え方はどうか</p> <p>② 将来の方向性はどうか</p> <p>(3) 返礼品のもつマーケティング機能は発揮されているか</p> <p>① 分析、検証はされているか</p> <p>② 返礼品を選ぶ際には、マーケティング機能も考慮に入れているか</p>
7	森 本 政 人 (市民パワー) 【 40 分 】	<p>1 地域医療の充実における市立病院の役割について</p> <p>(1) 医療と介護の連携における市立病院の果たす役割りは</p> <p>(2) がん拠点病院としての機能と役割りは</p> <p>(3) がん診療の実態は</p> <p>① 飯田下伊那診療情報連携システム(ism-Link)の活用は</p> <p>2 介護支援専門員について</p> <p>(1) 市内に介護支援専門員は何人いるか</p> <p>(2) 介護支援専門員の現状は</p> <p>(3) 資格更新手続きの現状と課題は</p> <p>3 この地域のシードル振興の取組について</p> <p>(1) シードル振興の取組の現状は</p> <p>(2) シードル特区の現状は</p> <p>(3) 取組への支援の考え方は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
8	木 下 容 子 (市民パワー) 【 40 分 】	<p>1 子どもの貧困対策について</p> <p>(1) 全国的に子どもの貧困が大きな問題となっているが、飯田市の状況はどうか</p> <p>(2) まずは実態把握が必要だと考えるが、実態調査を行う考えはあるか</p> <p>(3) 現状の課題をどのように捉え、対策をどのように展開していくか</p> <p>(4) 飯田市として子どもの貧困対策のための計画策定の考えはあるか</p> <p>2 子どもの福祉医療費給付事業について</p> <p>(1) 福祉医療費給付事業窓口無料化について、どこまで検討しているか</p> <p>(2) 国では窓口無料化の対象を未就学児までとしているが、飯田市の方針はどうか</p> <p>(3) 子どもの貧困対策として、貸付制度を有効に活用する考えはあるか</p>
9	古 川 仁 (日本共産党) 【 20 分 】	<p>1 飯田市の子育て支援について</p> <p>(1) 就学援助の現状と今後の対応は</p> <p>① 新入学児童・生徒への援助費は</p> <p>② 国の基準が引き上げられたが、市の対応は</p> <p>(2) 子ども・障がい者医療費窓口無料化の考えは</p> <p>① 国・県の動向を踏まえ、市としての対応は</p>
10	小 倉 高 広 (日本共産党) 【 30 分 】	<p>1 新焼却施設の運用開始に伴う燃やすごみ袋代の引き下げについて</p> <p>(1) 新しい焼却施設の運用開始で、燃やすごみ袋代の引き下げは可能か</p> <p>① 飯田市の燃やすごみ袋代は他市町村と比べ高いが、その理由は何か</p> <p>② 新しい焼却施設の運用開始で、1kgあたりのごみ処理費用はどう変わるか。それにより燃やすごみ袋代は安くなるか</p> <p>③ 一袋あたりのごみの処理費用を市と市民が1/2ずつ負担するという方式は、どのような理由によるか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	小 倉 高 広 (日 本 共 産 党) 【 30 分 】	(2) 「ごみの有料化」はごみの減量やリサイクル事業にどのように貢献したか ① 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」では、ごみの処理及び清掃に関する地方自治体の責務はどのように規定されているか ② 「ごみの有料化」によって、ごみの減量化やリサイクル事業はどのように進んだか ③ 「ごみの有料化」の検証はどのようにされているか (3) ごみ出しが困難な高齢者に対する対策はどのようにするか ① ごみ集積場の設置基準を緩和する考えはあるか ② いいだ未来デザイン2028戦略計画に集積所までのごみ運搬が困難な世帯に対する支援の拡充を図るとあるが、どのように行うか
11	村 松 まり子 (公 明 党) 【 40 分 】	1 発達障がい児・者への支援の充実について (1) 改正発達障害者支援法に伴う市の取組みについて ① 法改正を市としてどのように捉えているか ② 改正された発達障害者支援法の具体的な対応は ア 第2条の発達障害者における社会的障壁とは何か イ 第5条の児童の発達障害の早期発見の観点から、保護者への情報提供、助言についての取組みは ウ 第8条の教育の観点から、個別の教育支援計画及び個別の指導計画の策定と今後の取組みは エ 関係機関間の相談支援体制の整備は (2) 障がい児・者への理解を深めるバリアフリー教育を推進してはどうか (3) 災害時の発達障がい児・者への支援について ① 避難所開設時の障がい児・者受け入れ態勢は ② 災害時における発達障がい児・者の特性への理解、支援体制は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
12	林 幸 次 (公 明 党) 【 40 分 】	<p>1 市長の市政経営方針について</p> <p>(1) 若い人が帰って来られる産業づくりについて</p> <p>① 「地域経済活性化プログラム」による経済振興策の成果や課題は何か</p> <p>(2) 誰もが住み続けたいと思う地域づくりをどう進めるか</p> <p>(3) リニア・三遠南信自動車道の開通を見据えた飯田ブランドの確立について</p> <p>① 飯田ブランドとして何を売りにするか</p> <p>(4) 国際学術研究機能を有する「小さな世界都市」の具体像は何か</p> <p>2 リニア時代を見据えた中山間地域の振興について</p> <p>(1) 中山間地域振興計画の取組みについて</p> <p>① 計画策定後8年を経過したが、進捗状況はどうか</p> <p>② 各地区の基本構想・基本計画や地域の要望が反映されているか</p> <p>(2) 若者の地方定住化を推進する「地域おこし協力隊」について</p> <p>① 地域おこし協力隊員の活動状況及び評価はどうか</p> <p>② 地域おこし協力隊員の定住・定着のための支援策は</p> <p>(3) ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージについて</p> <p>① 今年で12回目を迎えるが、継続開催に向けた取り組みはどうか</p>
13	湯 澤 啓 次 (会 派 の ぞ み) 【 40 分 】	<p>1 年頭所感「イノベーションが起こる地域社会の創造に向けて」について</p> <p>(1) 「いいだ未来デザイン2028」との関係は</p> <p>① これからの地域社会におけるイノベーションとは何か</p> <p>② 「百人による一歩」の革新とは</p> <p>③ 飯田市が地方創生の全国モデルとして果たすべき役割とは</p> <p>(2) 地域社会におけるイノベーションの創発にマーケティングの古典であるイノベーター理論の応用について</p> <p>① 庁内横断プロジェクトにイノベーター(革新者)を活用する考えは</p> <p>② 誰もがイノベーターに成りえる「飯田版イノベーションサイクルの構築」の考えは</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	湯 澤 啓 次 (会派のぞみ) 【 40 分 】	2 リニア中央新幹線関連事業の取り組みについて (1) リニア駅周辺整備区域に隣接するエリアの土地利用計画は (2) リニア関連事業に伴う市道整備計画は (3) 代替地対策の進捗は (4) 市長の「住民に寄り添う」方針はどこまで共有されているか
14	新 井 信 一 郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	1 山岳・里山の観光事業について (1) 現在取り組まれているポイントは (2) 課題認識は (3) 今後課題解決にどう取り組むか (4) 飯田市のシンボルの一つである風越山(かざこしやま)の保全及び活用状況は (5) 南アルプスについて ① 市道142号線の工事進捗状況は ② 今後の対応は ③ 国立公園であるが故の利活用は (6) 南アルプスジオパーク、エコパークについて ① 市民の認知度は ② 周知と利活用の取り組みは ③ ユネスコスクールへの取り組みは考えられないか (7) 伊那谷、県、国との連携は ① 伊那市商工観光部世界自然遺産登録・エコパーク・ジオパーク推進室発信のメールやFB(フェイスブック)の積極的登録は考えられないか ② 中央アルプスエリアにおいてもジオパークへの取り組みがされつつあるが、連携は考えられないか ③ 長野県観光部山岳高原観光課は、『世界水準の山岳高原観光地づくりの推進』を行っている。市との連携は ④ 統合型リゾート施設(IR)整備推進法案が成立した。観光や運輸関係者からは、2020年東京五輪・パラリンピック以降にも、インバウンド(訪日外国人客)需要がつかるといった経済効果に期待を込める声が聞かれるが、リニア開通に向け研究してはどうか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新井 信一郎 (会派のぞみ) 【 60 分 】	2 市民協働事業推進の手法は (1) 現在の取り組みの主体は誰か (2) 市民の健康増進と併せた新しい市民協働の活動支援を考えられないか (3) 空き家のリノベーションを推進し、地域にカフェや図書館等整備し、中山間地域における振興として田園回帰を目指せないか 3 子ども基本条例(仮)への取り組みは (1) 「子どもの健全育成」の観点から、非行対策や有害環境からの保護はできているか (2) 「子育て支援」の観点から、子育てに不安を持つ親などの支援はできているか (3) 「子どもの権利」の観点から、子どもの権利は守られているか (4) 大人が果たすべき役割を明確にし、子どもの権利を守り、家庭・地域・学校などの中で、子どもが育成できる条例制定が必要ではないか 4 三遠南信サミットから見る飯田市の将来は (1) 鈴木康友浜松市長は、「県境という行政の境ではなく、現代における繋がりある地域連携こそが時代の要請である」と発言した。その発言に対し、市長の考えは
15	清水 可晴 (市民パワー) 【 40 分 】	1 平和行政の推進について (1) 満蒙開拓平和記念館に行幸啓としてお立ち寄りになられた両陛下のご訪問をどう受け止めたか、また、平和行政の推進について市長の思いは (2) 平和教育の推進にあたり、今以上に満蒙開拓平和記念館を活用する考えは 2 工業振興について (1) サイエンスパーク構想の全体像は (2) 台湾新竹サイエンスパークへの視察を検討する考えは
16	後藤 莊一 (日本共産党) 【 50 分 】	1 市財政について (1) 平成28年度の決算見込みはどうか ① 歳入の見込みは ② 歳出は予算に照らしてどうか ③ 起債や基金残高の状況はどうか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	後 藤 莊 一 (日 本 共 産 党) 【 50 分 】	<p>(2) 平成29年度の予算案の特徴的なことは</p> <p>① 予算要求時の歳入歳出の額はどうか</p> <p>ア 編成過程は示せないか</p> <p>② 今後の起債や基金の見通しは</p> <p>③ 地域の厳しい経済状況下で、市民の暮らしを守る予算となっているか</p> <p>(3) 新年度から新総合計画がスタートするが、中長期の市財政フレームを示しているか</p> <p>2 雪害対策について</p> <p>(1) 市が除雪する路線外の通学路の除雪を行うか、又は支援ができないか</p> <p>3 リニア中央新幹線について</p> <p>(1) リニア駅の乗降客数の目的別内訳は。また駐車場台数の見込は</p> <p>(2) 駅周辺整備による立ち退きや土地建物等の取得に対する補償の考えは</p> <p>(3) 市内の残土置き場候補地に関し、地権者の意向はどうか。また下流域など周辺の住民の意見は</p> <p>(4) 市内の地下走行区間上の地権者への説明は</p>
17	永 井 一 英 (公 明 党) 【 40 分 】	<p>1 急速に進む少子高齢化・人口減少社会にあって</p> <p>(1) 「いいだ未来デザイン2028」を策定するに当たって、12年先の財政見通しをどのように立てたか</p> <p>(2) 市民生活の様々な場面で、市が行ってきた事業と実態との間にそごが生じ始めていると感じるが、どう対応するか</p> <p>① 例えば、地域住民による公園の管理、街路樹の落ち葉清掃などの実態はどうか</p> <p>② 該当する事業の洗い出しを行ってはどうか</p> <p>③ 市長は、将来を見据えて様々な実態をどのように認識し今後どのように対応しようと考えているか</p> <p>(3) 市が進めてきた市民生活に関わる事業の中には、さらに拡大していく必要に迫られる取り組みもある。例えば、救急医療情報キット、子ども医療費の窓口無料化についてはどうか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	永 井 一 英 (公 明 党) 【 40 分 】	<p>(4) 厚生労働省が「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部」を立ち上げたと聞く。市の認識は</p> <p>(5) 市長は、「地域共生社会」の意図するところをどう考えるか</p>
18	清 水 勇 (会 派 の ぞ み) 【 60 分 】	<p>1 自然エネルギーの利活用について</p> <p>(1) 太陽光発電について</p> <p>① 市内の太陽光発電の普及率と概ねの発電量の把握はしているか、また公共施設での発電量と使用状況はどうか</p> <p>② 農地、山林等への設置について市はどのような対応をしているか</p> <p>③ 災害対策、環境対策の考えは</p> <p>④ 太陽光発電の取り組みの検証と今後の進め方をどのように考えているか</p> <p>(2) 小型小水力発電について</p> <p>① 小型小水力発電について現状稼働している箇所はどこか、また発電量、使用状況はどうか</p> <p>② 今後計画している所はどこか、また使用目的発電量の予定はどうか</p> <p>③ 検証と今後の進め方をどう考えているか</p> <p>2 天龍峡再生事業について</p> <p>(1) 今までの整備状況と今後の取り組みについて</p> <p>① 天龍峡温泉交流館の状況と誘客の考えは</p> <p>② 天龍峡テニスコートの使用状況はどうか</p> <p>③ 今後整備をして誘客につなげる考えは</p> <p>3 中山間地域振興計画について</p> <p>(1) 地域振興住宅の現状と利用者の状況について</p> <p>① 今後の取り組みをどのように考えているか</p> <p>② 市以外の他町村では、長期的運営方法を決めているが飯田市はどうか</p>